



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト

みどり東京フォトコンテストの結果が発表されました!

本誌6月号(No.045)でもお知らせしたように、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」では、平成26年度からフォトコンテストを実施しています。このコンテストは、写真という身近な媒体を通して、東京のみどり・自然の美しさを再評価していただくとともに、みどりの保全に関する意識の向上を図ることを目的としています。昨年9月30日に応募を締め切り、12月に審査結果が発表されました。

応募点数は、昨年度の3,515点を大きく上回る、3,789点となりました。ご応募いただきました方々には、この場をお借りしましてお礼申し上げます。

入賞作品(計57点)につきましては、「みどり東京フォトコンテストホームページ(<http://all62.jp/midori-photocon/>)」でご覧いただけます。また、昨年12月7日(木)～9日(土)に開催された、「エコプロ2017 環境とエネルギーの未来展」におきまして、オール東京62出展ブース内にて入賞作品を紹介するとともに、入賞作品を掲載した「みどり東京フォトコンテスト2018カレンダー」を来場者に配布いたしました。(その他エコプロ2017の詳細は次のページ)

都内各市区町村へも配布しておりますので、そちらで受け取ることも可能です。

なお、一部受賞者の作品については、額装したパネルを都内公共施設へ贈呈しますので、お近くで見ただけのかもしれない。

都民の皆様には、年間を通じ四季折々の美しい都内の風景を再認識していただきたく、これを機会に撮影された場所へ、足を運んでいただければ幸いです。

(※このカレンダーは、上記ホームページからダウンロードもできますので、ぜひご利用ください。)



シーナ

かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。



入賞作品を掲載したカレンダー▲



かれん



▲エコプロ2017の会場内で紹介しました。



オール東京62市区町村共同事業

みどり東京・温暖化防止プロジェクト



エコプロ2017 環境とエネルギーの未来展に出展しました

昨年12月7日(木)～9日(土)の3日間、「持続可能な社会の実現に向けて」をキャッチフレーズに、東京ビッグサイトで『エコプロ2017 環境とエネルギーの未来展』が開催されました。

エコプロは、アジアを代表する環境・エネルギーの総合展示会イベントとして、持続可能な社会づくりを発信しています。今年は3日間で160,091人が来場し、多くの方で賑わいました。

当調査会等が企画運営する、オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」も出展し、各市区町村の環境施策等をPRしました。

今回は、各自治体が行う取組を「たね」に見立て、未来につながる「たね」をまくというコンセプトから「未来につながる、世界に広がる 未来のたね」をテーマに掲げ、ブース展示を行いました。参加自治体の個性あふれる環境活動を、スタンプラリー・パネル展示・ワークショップ・ステージショーなどで紹介しました。

エコプロ2017に
来てくれて
ありがとう!



▲多くの来場者で賑わうブース。「未来につながる、世界に広がる 未来のたね」がテーマ。



スタンプラリーでは、各参加自治体の環境施策の説明を聞いてオリジナルスタンプを集めた方に、環境グッズや「みどり東京フォトコンテスト2018カレンダー」(詳細はP.2を参照)をプレゼントしました。また、ワークショップやステージショーでは、VR体験やみどり東京フォトコンテストを題材にした「フォトコンクイズ」など豊富なプログラムを開催し、大人から子どもまで楽しみながら環境について学んでいただきました。

当プロジェクトでは今後も、地球温暖化防止に対する普及啓発に取り組んでいきます。



▲自治体キャラクターも多数参加しました。



▲「フォトコンクイズ」でマメ知識を習得



▲大人も子どもも楽しむワークショップ